

運動を好きと捉え、日常的に体を動かそうとする生徒の育成

大分県別府市立別府西中学校

テーマ	運動の愛好度を上げる		
全校生徒数	394名(男子213名 女子181名)		
全クラス数	12	教職員数	31名(内体育科3名)
体育推進教員名		岩下 太郎	

Plan：取組時の課題と計画

1 取組時の課題

- ◆運動の愛好度は(男子89.2%、女子78.4%)で(県平均値(男子84.6%、女子75.1%))を上回っているが、運動する生徒とそうでない生徒の二極化の傾向がある。
- ◆男女とも走能力(50m走のタイム)が県平均値より遅い傾向にある。

2 取組の計画

①保健体育授業の充実

運動を好きと捉える生徒を育成するため、毎時間の保健体育の授業において、スモールステップの手立てを提示し技能を習得させ、「できた」という実感と運動の楽しさを味わえる授業づくりを行う。

②特別活動の充実

日常的に体を動かそうとする生徒の育成を図るため、生徒会与連携した企画を通して、主体的に運動に取り組む態度を育てる。

Do：実践内容

1 保健体育授業の充実

(1) 月に1回以上保健体育部会を実施

校内研究とリンクした保健体育部会の中でお互いの実践について情報交換を行った。また、互見授業を行い、授業者の様子を評価し合い、改善を図った。

(2) 毎時間授業で主運動につながる補強運動を実施

種目に応じて補強運動の内容を工夫し、技能が習得しやすくなった。

(3) ICTの活用

- ①映像を用いてスモールステップの手立てを提示
- ②タブレットで模範となる技能の動画を視聴
- ③タブレット撮影で自分の動きを確認
- ④タブレットのストップウォッチ機能を活用し、持久走のラップタイムを計測
- ⑤保健分野の調べ学習でタブレットを活用

2 特別活動の充実

(1) 体育的行事での生徒会活動との連携

体育大会では生徒会執行部と各委員長と各学級の保体委員と代議員がリーダーとなり、組織的に全校を動かす体制をつくった。

(2) 生徒会執行部との連携

- ①昼休みの外遊びの奨励とボールの貸し出し
- ②学期に1回、保体委員会企画による学級単位でのスポーツデイを設定
- ③学年生徒会によるクラスマッチの企画運営

●工夫したこと(&苦勞した点)

- ①コロナウイルス感染予防の徹底において、授業や活動の際の留意事項を授業の最初のオリエンテーションで実施し、共通理解を図った。
- ②主運動につながる補強運動として、例えばバスケットボールの授業では、持久力を高めるランニング、ジャンプ力を高めるスクワットジャンプなど種目をイメージさせる内容の補強運動を選択し実施した。
- ③ICTの活用場面について、保健体育部会の中で出し合い、実践した。
- ④体育的行事は体育科だけでなく、各学年の生徒会担当がリーダーシップを発揮し、全職員で役割を分担し取り組めるよう職員会議で提案した。

Check：取組の成果

- ①保健体育授業の充実と特別活動の充実を図る取り組みによって、「運動することが好き」と答える生徒の割合が増え、「きらい」と答える生徒が減った。
- ②別府市中体連で2位以内に入る部活動が増えた。新人戦においても同様の結果だった。
- ③保体委員会企画のスポーツデイは学級単位で取り組むため、遊びの要素を含むことができ、仲間とともに体を動かすことの楽しさを実感している様子が見られた。
- ④クラスマッチの企画と運営を生徒の主体的な活動として仕組むことによって、「運動を楽しむだけでなく、学級や学年の絆が深まった」という感想も多く見られた。

Action：今後の課題

- ①保健体育の授業時における効果的なICTの活用方法について、今後も工夫していく必要がある。
- ②今後も保健体育授業の充実を図る必要があり、十分に運動量が確保され、且つ、運動の楽しさを味わえる授業づくりを目指していく必要がある。

◎体力向上の取組がもたらす波及効果

生徒の主体的な企画と運営を仕組むことによって、生徒会活動の充実につながった。体育的行事に体育科以外の教員も積極的に関わることができた。運動部活動の結果が年々良くなっている。これらは全て学校全体の活性化につながっていると思う。



「めあて」「課題」「まとめ」「振り返り」を位置付けた授業実践



ICT 活用場面
プロジェクターで「スモールステップの手立てを提示」



タブレットのストップウォッチ機能を使ってラップタイムを計測している様子



走能力の向上を目指す動きづくりの様子



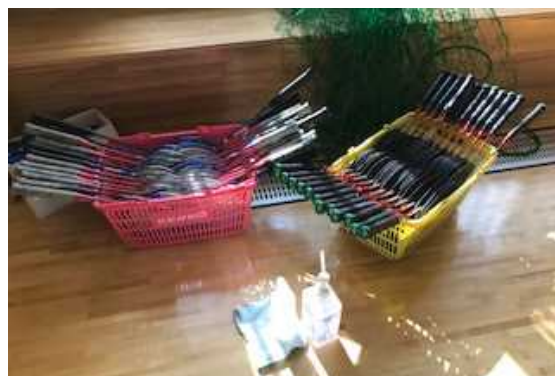
陸上競技「短距離走」ミニハードルで動き作りをしている仲間の動きをタブレット動画で撮影している様子



自分の動画を真剣に見ている様子



運動の楽しさを味わうための教具の工夫
ソフトボールの大きさ、硬さを考慮



コロナウイルス感染防止の徹底
「使用後に教具の消毒」